

持続可能な(SUSTAINABLE)開発(DEVELOPMENT)目標(GOALS)について考えてみましょう

◆ゴール16 平和と公正をすべての人に



持続可能な開発に向け、平和で包摂的な社会を推進するためには、国際的な殺人、子どもに対する暴力、人身取引や性的暴力の脅威に取り組むことが重要です。こうした取り組みは、すべての人に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルで実効的で責任ある制度を構築するための下支えとなるからです。

殺人や人身取引への取り組みについては、過去10年間で大きな進展が見られたものの、ラテンアメリカやサハラ以南アフリカ、そしてアジア全域では、依然として数千人が故意の殺人の犠牲となる大きなリスクを抱えています。

こうした課題に取り組み、より平和で包摂的な社会を構築するためには、さらに効率的で透明な規制と、包括的かつ現実的な国の予算を導入する必要があります。

美浦村においても、あらゆる機会を通じて、男女共同参画社会の意識啓発や人権教育・社会啓発事業を推進して、差別と偏見のない地域社会づくりを目指していきます。

◆ゴール17 パートナーシップで目標を達成しよう



持続可能な開発の目標を成功に導くためには、各国政府と民間セクターや社会のパートナーシップが必要です。原則と価値観、共有のビジョン、そして人間と地球を中心に据えた共有の目標に基づく包摂的なパートナーシップが、グローバル、地域、国内、地方の各レベルで必要とされています。外国直接投資を含む長期投資は、特に開発途上国の主力部門で必要とされています。具体的な分野としては、持続可能なエネルギー、インフラと輸送のほか、情報通信技術（ICT）が挙げられます。公共セクターは明確な方向性を定める必要があります。審査や監視の枠組み、規制、このような投資を可能にする構造を改革することで、投資を誘い、持続可能な開発を補強しなければなりません。

美浦村においても、これまで以上に村民と行政が一体となり、地域コミュニティの機能の強化を図って「村民力」を高めるとともに、人・組織・財政運営・行政サービスの質的改革による「行政力」を高め、全体的な「まちの経営力」を高めていくまちづくりを進めることが重要となっています。

出典：国際連合広報センター

シリーズ『美浦村 × SDGs』まとめ

貧困、紛争、気候変動、感染症。人類は、これまでになかったような数多くの課題に直面しています。このままでは、人類が安定してこの世界で暮らし続けることができなくなると心配されています。このような危機感から課題を整理し、解決方法を考え、人類がこの地球で暮らし続けていくために2030年までに達成すべき具体的な目標、つまり『SDGs』という目標が立てられました。SDGsは、私たちみんなが、ひとつしかないこの地球で暮らし続けられる「持続可能な世界」を実現するために進むべき道を示した目標です。さまざまな社会の課題とSDGsとのつながりを知り、持続可能な世界を築くために、私たちは何をしたらいいのか、SDGsの達成のために自分にはどんなことができるのか、一人ひとりみんなが考えて、行動することが大切です。



HASHIMOTO BRUSH 各種産業用ねじりブラシ専門製造 株式会社 橋本ブラシ製作所

〒300-0425 茨城県稲敷郡美浦村興津1133-6  
TEL:029-885-5125 FAX:029-885-7738  
E-mail:info@hsmt-brush.co.jp URL http://www.hsmt-brush.co.jp

思いやりある、お葬式を

セレモニー博善

家族葬会館 霞風  
美浦セレモニーホール

☎029-885-3085 美浦村受領 875-1  
国道125号線沿い中央病院そば

セレモニー博善 検索

(広告欄) 広告に関する一切の責任は各広告主に帰属し、村がその内容について推奨等をするものではありません。

